

おおやまだしょうがっこう
大山田小学校だより

かせ

そうぞの風

【URL】<http://www.iga.ed.jp/oyamada-e/>

2023.12.22発行

だいごう
第16号

こうちょうしつ
校長室より

2学期終業式を行いました！

ここ2週間ほど、インフルエンザによる学級・学年閉鎖があり、保護者のみなさまには大変ご心配をおかけしました。まだ安心できない状況ではありますので、冬季休業中も引き続き感染対策をお願いしたいと思います。

さて、本日無事に2学期の終業式を迎えることができました。

授業では、話をしっかり聴くことを大事にし、友だちの意見につなげて自分の考えを伝え合うことに取り組んできました。また、さまざまな方との出会いがあり、自分を振り返る、友だちのことやクラスのことを見つめる機会となりました。大山田小フェスティバルでは、個々のめあてや学年の目標に向かって、練習の時から精一杯がんばりました。当日は、保護者の方に参観いただき、子どもたちの励みになりました。保護者の皆様には、フェスティバルの感想もご提出いただき、ありがとうございました。

日々の教科の学習や人権学習での出会い、社会見学や修学旅行などの体験・聴き取り学習等を通して、子どもたちはさまざまなことを考え、話し合い、大きく成長しました。(一部を学校ホームページに掲載しています。) 子どもたちをいつも見守り、支えてくださっている保護者や地域のみなさまには、感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。

3学期のスタートは1月9日(火)です。子どもたちと元気に再会できることを楽しみにしています。

1月の行事予定

このか 9日(火)	がっきしぎょうしき 3学期始業式	いっせいげこう 11:30一斉下校
とおか 10日(水)	きゅうしょくかいし はついくそくてい 給食開始、発育測定	いっせいげこう 13:30一斉下校
にち 11日(木)	はついくそくてい 発育測定	いっせいげこう 13:30一斉下校
にち 12日(金)	はついくそくてい 発育測定	いっせいげこう 13:30一斉下校
にち 15日(月)	へいじょうじぎょうかいし 平常授業開始	

きらきらさんによる読み聞かせ、委員会



3学期の主な予定

がっき 2月16日(金)	じぎょうさんかん がっきゅうこんだんかい 授業参観・学級懇談会
がっき 3月18日(月)	そつぎょうしょうしょじぎょうしき 卒業証書授与式
にち 21日(木)	きゅうしょくしゅうりょう 給食終了
にち 22日(金)	しゅうりょうしき りにんしき 修了式、離任式

エニィ ^{かいさい} ^{じどうせいとはっしん} ^{じんけんそんちょう} ^{ちいき} ANYフォーラム開催 児童生徒発信「人権尊重の地域づくり」

「集まろう、語ろう、つながろう」—住みよい大山田にするために—

このフォーラムは、^{さくねんど} 昨年度から大山田中学校区で進めてきた ANY ネットワーク活動^{かつどう}の1つであり、今年2年目の取組です。今年、12月13日（水）に小学6年生、中学生、地域の方、^{ほごしゅ} 保護者の代表^{だいひょう}の方が集まり、ANY フォーラムを行いました。開会行事のあとおおやまだ反差別^{はんさべつ} 村民ネットワークの代表^{だいひょう}である芝田喜比古先生^{しばたよしひ}に講演^{こうえん}いただきました。

芝田先生からは、「^{がくしゅう} 学習とは何か。名前^なを知っているだけではいけない。中身^{なかみ}を知ることが大事^{だいじ}。中身を知らないと好き^すになれない。」「1回^{かい}学習^{がくしゅう}したことはなかなか^ぬ抜けない。だからはじめに^{ただ}正しく^{ねんま}知ること。」「40年前^{おおやまだ}の大山田には、生まれや性別^{せいべつ}など個人^{こじん}の力^{ちから}ではどうしようもないことと判断^{はんだん}される風潮^{ふうしゅう}があった。何か^{なに}起こってもおかしくない^お状況^{じょうきょう}の中で、部落問題^{ぶらくもんだい}にかかわる差別発言^{さべつはつげん}があった。何とか^{なん}しなければという思い^{おも}と、そのことをこれまで^{ほう}放^{はな}つておいた自分の責任^{じぶん}でもありと感じ、他の町^{まち}の取組^{とりぐみ}を学び^{まな}びに行った。事象^{じじょう}が起こったことは不幸^{ふこう}かもしれないが、おなじ思い^{おも}を持った人^{ひと}たちが集まって^{あつ}急速^{きゅうそく}に活動^{かつどう}がまり^{げんざい}現在^{げんざい}につながっている」と教わりました。

また、人権^{じんけん}学習^{がくしゅう}をする中学生^{ちゅうがくせい}がぶち当たる壁^{かべ}が2つある。1つ目の壁^{かべ}は、学校^{がっこう}で学んだこと^{まな}と家^{いえ}の人の考え^{かんが}に差^さがあること。2つ目の壁^{かべ}は、中学^{ちゅうがく}を卒業^{そつぎょう}してから人権^{じんけん}について学ぶ場^{まな}がないことです。思^{おも}っていること、悩^{なや}んでいることを話^{はなし}することはとても大事^{だいじ}なことである。自分の考え^{かんが}を持たないとまわり^{まわ}りに流^{なが}されてしまう。そんな自分^{じぶん}は好き^すになれない。また、考え^{かんが}はいろいろな形^{かたち}で表現^{ひょうげん}できる。大山田反差別^{おおやまだはんさべつ}村民ネットワーク^{そんみん}はいろいろな年代^{ねんたい}の人^{ひと}たちが集まって話^{あつ}ができる場^{まな}であるなど、ご自身^{じしん}の経験^{けいけん}をもとにお話^{はなし}いただきました。

その後^{あと}、分散会^{ぶんさんかい}や全体会^{ぜんたいかい}の中で、児童生徒^{なか}が講演^{こうえん}を聞いた感想^{かんそう}や住みよい大山田にするために自分^{じぶん}が考えたことを伝え^{つた}合^あいました。「人権^{じんけん}学習^{がくしゅう}後^ご、自分^{じぶん}の中にそれ以上^{いじょう}学ぼうという気持ち^{きもち}がなかったことに気づ^きづいた。芝田^{しばた}さんの中身^{なかみ}まで知らない^すと好き^すになれないという話^{はなし}が自分^{じぶん}と重^{かさ}なった。」「これまで^{ふんいき}雰囲気^{ふんいき}に流^{なが}されて自分の発言^{はつげん}ができていなかった。自分の考え^{かんが}を持たないと、相手^{あいて}の意見^{いけん}だけが大事^{だいじ}って思^{おも}ってしまう。クラスをあた^あたか雰囲気^{ふんいき}にしていきたい。」「地域^{ちいき}をよりよくするってどういうこと^なのかを考えた。気^きを使^{つか}わずに自由^{じゆう}に、誰も^{だれ}が受け入れ^{うけい}られることかなと^{おも}う。」などの意見^{いけん}が^でました。すみよい大山田^{おおやまだ}にするには、日常^{にちじょう}の中^{なか}にある気づき^きを見逃^{みのが}さないこと、自分の考え^{かんが}を、持ちまわり^もの人に伝^{つた}えていくこと・受け止^とめること、学習^{がくしゅう}したことを応用^{おうよう}し一歩^{いっほ}踏み出^だすことが大事^{だいじ}であると^{まな}学びました。



